

第21回鹿児島県PTA研究大会南薩大会にて
有木君、永田PTA会長が事例発表！



午前中は川辺文化会館で全体会が行われました。第一部では小学生による体験発表、第二部では高中生から高校生による意見発表がありました。そこで、生徒会長の有り木裕也さんが「私の夢」と題し、高校の数学教師になるため、応援団長や生徒会活動を積極的に行ってい等、堂々とした発表がありました。午後からは四つの分科会に分かれ、各分科会のテーマごとの事例発表が行われました。第二分科会の会場である川辺高校へ移動し、PTA会長の永田正人さんにによる加世田高校PTA活動の発表の後、参加者による討議がありました。加世田高校の紹介も十分にできた分科会になつたのではと思

研修委員 江口邦子

八百人が参加して研究大会が開催されました。午前中の全体会では本校生徒会長の有木裕也さんが意見発表を行いました。午後からの第二分科会では、本校が「高校生の心・技・体を醸成するPTA活動」校訓の理念に沿つた見守りと支え合う取組」と題して、校訓の「自主独立・協力奉仕・不撓不屈」に基づいた各PTA活動について発表しました。続いて、鹿屋東中学校から携帯・スマホ等の家庭内ルールについて市PTA全体での取り組みが紹介されました。

PTA会長
十月二十二日、
川辺文化会館等に
おいて、県内の幼稚
園、小・中・高校の
PTA会員や指導者



PTA会長 永田正人



第2分科会、永田PTA会長発表の様子



A photograph of a man in a brown suit standing behind a large, light-colored wooden podium. He is positioned in front of a blue wall. On the podium, there is a small white emblem or plaque. The background features a large banner with Japanese text: '18年度' (Year 18) at the top, followed by '1回・日置地区高等学校PTA研修会' (1st Annual Miyazu Area High School PTA Seminar). The audience is visible in the foreground as dark silhouettes.

校長 川元淳一郎

生徒たちが夏の後期補講に全力で取り組んでいた猛暑の中、永田PTA会長と私は表題の大会に参加してきました。研究発表では、高校生と保護者の進路に関する意識調査から、保護者は過干渉すぎず、適度な距離を保ちながら子どもの自立を促すことが大切であること、その関わり方がその後の進路選択に大きな影響を与えていることが述べられました。また、保護者、学校の立場から親子のコミュニケーションと子供の自立について意見交換があり、自立とは自分で考えて自分で決断して、その結果に対しても自分で責任を持つこと、何事も身をもつて体験することによつて子供自身の生きていく力につながるのではないかとの意見に加え、地域活動への参加を通して、学校と保護者、生徒との協働が生まれ、キャリア教育の充実につながるのではないかという意見もありまし

十月十二日に指宿市民会館で行われた指宿・川辺・日置地区高等学校PTA研修会に参加しました。市来農芸高校と吹上高校のPTA活動事例発表のあと、記念講演として「求められる人材像」と題し、鹿児島大学の樋口晶彦教授の講話がありました。これから時代に必要とされる資質や能力は想定外の事象を解決する力であり、それは挫折を味わい、這い上がることで培われるという趣旨の話をされ、笑いあり涙ありのとても勉強になる研修となりました。



第66回全国高等学校 PTA連合会大会 千葉大会に参加して

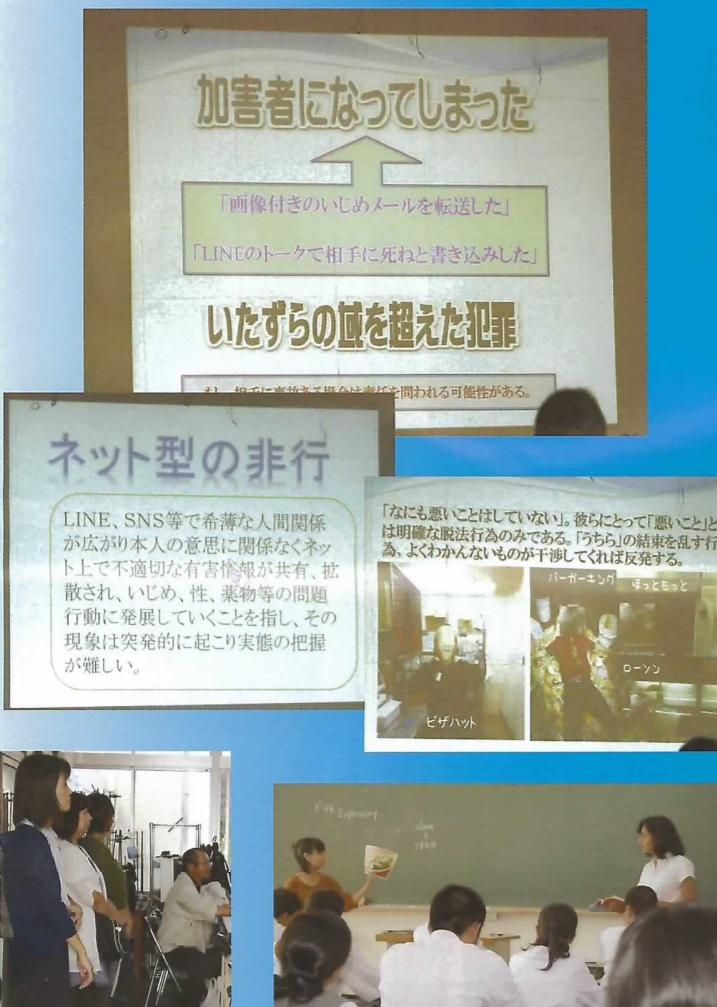
三地区高校PTA研修会

保健厚生委員 小湊 尚子

秋の充実した午後。PTA 講演会・授業参観開催！

10月25日（火）にNPO法人ネットポリス鹿児島の戸高氏による「繋がり続けたいネット世代のリアル」についての講演会に参加しました。アルバイト店員がアイスケースの中に入りこんだ写真では、本人の進学や就職にも影響を与え、多額の賠償金も請求されたとのこと。メール、LINE等の流出の危険性も知り、家庭内での携帯・スマホ利用のルールづくりが必要だと思いました。

研修委員 中尾 美和子



～アンケートからの声（講演会について）～

Q1 講演会の内容は役立つ
ましたか？ Q2 来年、講演会を実施す
る場合、どの分野の講
演を希望しますか？



- ・スマホを持つことで加害者にも被害者にもなり得るということが分かった。
- ・毎回、このようなお話を聞かせいただけますと、ありがとうございます。
- ・フィルタリングのことなど知らないことがたくさんあったので、子供と一緒に話をしなければと思いました。
- ・スマホ購入を後悔しませんでしたが、「問題は人にある」との話にドキッしました。
- ・これでいいですね。子ども達が犯罪に関わることのないように話していきたいです。

※他にも多くの御意見がありました。ご協力ありがとうございました。

全員完走！



第1位、おめでとう！！

女子1位 2年 錦田玲香さん 記録 2時間20分32秒

今回の遠行は、一度も歩かないで走りきろうと思ってがんばりました。一緒に走った友達や地域の方々からたくさん声をかけてもらい、うれしかったです。一人になってからはきつくて、歩きたくなつたけれどがんばることができました。1位になれるとは思っていなかったので、びっくりしたり、うれしさもありました。とてもいい思い出になりました。

三連覇・新記録、おめでとう！！

男子1位 3年 下野雄大くん 記録 1時間44分54秒

ゴールした瞬間は新記録で優勝したという喜びを感じつつも、もう二度と遠行を走ることもなく、学校行事がほとんど終わつたという寂しさも少し感じました。1・2年生には負けたくないと思い走りましたが、受験生とすることで体力の衰えを感じざるを得ませんでした（笑）。最後に、先生方や保護者の皆さん、準備や温かい声援ありがとうございました。

第33回遠行

平成28年
11月11日（金）



第1給水所 田原 公（3年保護者）



第3給水所では塩分補給を兼ねて温かい茶節を用意しました。薩摩半島南部の郷土料理です。他に保護者が持参した手作りのお菓子や漬け物もありました。「茶節があるよ。温かい味噌汁だよ。」の声かけに「えっ！」と驚く子ども達。

「大丈夫です」と優しく断ってくれたり、「飲みます！」と元気に返事をしてくれたりの反応を見るたびに私たちは笑顔になり、終始和やかな雰囲気でした。子ども達の健やかな成長に感謝した楽しい1日でした。

第3給水所 福元さとみ（3年保護者）



時折、太陽が顔をのぞかせ、晴れたり曇ったりの中、すがすがしい風が吹き、素晴らしい天候だったと思います。

生徒の皆さんからは、記録を狙う姿勢、景色や友達との思い出作りを楽しむ雰囲気など感じることができ、保護者として僅かなかかわりに気持ち良い時間を過ごさせていただきました。

平日の開催でしたが、会員の皆さんそれぞれ、買い出し等の事前準備、当日早朝の給水所設営から後片付けまで、できる部分を分担していただきスムーズな運営ができたと思います。ご協力ありがとうございました。

第2給水所 中村博宜（2年保護者）



さわやかな秋晴れの中、紅葉にも負けない真っ赤な顔で走る子ども達は頼もしく、一人一人輝いていました。今回、第4給水所は11名の保護者が協力し、スタートとゴールをサポートしました。ゴールテープ係や番号札係も手伝い、力強い「声援」「拍手」と共に、お茶やお菓子を手渡しました。自身の記録に挑戦したり、仲間と声を掛け合つて走ったり、それぞの「一生懸命」「粘り強くあきらめない心」をこれから的生活に繋げていってくれることと思います。

第4給水所 五十川 広子（3年保護者）



今年の体育祭は応援団団長となり、とても刺激的な体験をしました。団長になつた最初は、学年の代表としてみんなの前に立つてまとめることができるのか不安でした。だから、ひたすら全力で頑張りました。また、団長としてしつかりしなきゃいけないという気持ちから、自然と背筋も伸びました。人の前に立つてみんなを引っ張つていく体験はあまりない機会なので、ぜひ来年も挑戦したいです。

2年団長 西将輝くん



僕たち3年生は最後の体育祭だったの絶対に負けられないものがありました。受験勉強で体力が落ち、なかなか体育祭にさく時間はなかつたのですが、3年生の意地で総合の部を二連覇達成することができました。そして、三年間を通して、今自分が振り返って思うことは、団員・先輩方・先生方・保護者の皆さんに感謝する思いです。この思いを忘れずに日々の生活を歩んでいきたいです。最後に、来年からの体育祭をさらに2年生、1年生が盛り上げていくことを期待しています。

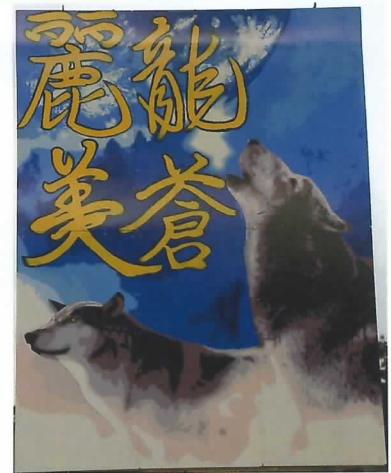
3年団長 阿久根悟智くん



私は体育祭を通して、「計画性の大切さ」を学びました。演舞では、練習時間の遅れなど計画性の甘さが響き、大成功といえる出来に仕上がりませんでした。しかし、応援団のみんなと協力し創り上げる経験が初めての私にとって、楽しく貴重な時間となりました。

パネルでは、パネル委員以外の自主的な協力もあり、完成に向けて青組が一致団結しました。それが多くの人に伝わってパネルの部1位に繋がったのだと思います。来年もみんなと協力し、今年以上のものを完成させるため、計画的に行動できるようにしたいと思いました。

1年団長 石橋尚也くん



「アッパレ加世田高校体育祭」

体育文化振興委員長
神園省吾（3年保護者）



「体育祭、楽しみ！」走ることにも、全く縁のない娘。何故こんなにも、まるで小学生のように楽しみにしていたかというと、やつと出場できる（？）仮装行列。テーマが決まってから親子で取り組んだ衣装作りも、私共親にとつても忘れ難い時間となりました。良き仲間や先生方との青春の日々、大切な宝となりましたね。

**3年2組学級委員長
折田真子（3年保護者）**

編/集/後/記

PTA新聞を作るにあたり、研究大会・体育大会・遠行等の写真の中にたくさんの笑顔を見つけることができました。楽しく新聞作りができる感謝！です。お忙しい中、原稿依頼にも快くご協力していただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

